

名古屋大学心の発達支援研究実践センター公開講座

子どものレジリエンスを新生児期の支援から考える

NBAS をDr.Brazelton とともに開発し、NBO プログラムの開発者である J. Kevin Nugent 先生(Boston Children's Hospital, USA)とNBO トレーナーとして世界各国で指導経験のある Campbell Paul先生 (Royal Children's Hospital, Melbourne, Australia)を招聘し、公開レクチャーを開催します。

NBO は、親子関係構築支援ツールとしてNBAS(新生児行動評価)を改良した生後3 か月迄の子どもとその親への早期介入プログラムです。現在は、世界20 か国の臨床現場で導入され、母親のメンタルヘルスの指標の改善、親子関係構築促進等の効果が報告されています。

参加費は無料です。奮ってご参加ください

Dr. Nugent (米) 新生児期の介入ポイント (英語)

Director, Brazelton Institute, Boston Children's Hospital; Emeritus Professor, University of Massachusetts at Amherst Lecturer, Harvard Medical School.

Dr. Campbell(豪) ト라우マを受けた子どもと親への関わり (英語)

Associate Prof, NBO, Royal women's Hospital, Royal Children's Hospital Melbourne, and the University of Melbourne.

永田雅子(日) 日本における周産期からのこころのケアの現状と課題 —NBOの活用の可能性について— (日本語)

教授, 名古屋大学 心の発達支援研究センター

**場所: 名古屋大学東山キャンパス(名古屋駅から地下鉄で約30分)
野依学術交流記念館**

**日時: 2016年9月18日(日)
13:30~17:00(13:00開場)**

* 海外から招聘された先生のレクチャーは英語で行われます。通訳はつけませんが、資料(和訳)を用意する予定です。準備の都合上、参加ご希望の方は、事前にメールにてご連絡ください。

お申込み・お問い合わせ:

名古屋大学心の発達支援研究実践センター (近藤)

Tel:052-789-2658 Fax:052-789-2651

mail:e43195b@cc.nagoya-u.ac.jp

